



海の子

浜松市立舞阪小学校
学校だより
令和8年6月30日

『仲間と笑顔 かがやけ さかなマスター』

校長 古川 里江

5月23日(土)の運動会、6月19日(金)の学校公開と、子供たちが自分の目指す姿や自分で決めた目標に向かい、競技や応援、学習等に一生懸命に取り組む姿を御覧いただけたことと思います。保護者様、地域の皆様には、日頃より、本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、4月の児童代表委員会での意見を生かし、企画委員会がまとめた本年度の児童会スローガンは、『仲間と笑顔 かがやけ さかなマスター』です。「さかなマスター」という言葉には、本校の学校教育目標「よく考え たくましく生きる海の子」の実現のための合言葉「さわやか かんどう なかま」の三つのことをどれも大切に作る人になろうという本年度の子供たちの思いが込められています。そして、企画委員会から、「【さ】 さわやかなあいさつをしよう」「【か】 感動する心を学びにつなげよう」「【な】 仲間を思いやろう」という本年度の合言葉が全校児童に伝えられました。運動会や舞小フェスティバルといった学校行事はもちろん、各委員会の主催する「〇〇週間」やイベント、そして、日々の学校生活においても、このスローガンと合言葉が意識され、仲間と笑顔が輝く舞阪小学校になるように、子供たちを支援していきたいと思っています。

今後どうぞ温かい御支援をよろしくお願いいたします。

<5月11日朝会 校長の話>

今日は正直に生活することについてお話します。みなさんは「うそつきは泥棒のはじまり」ということわざを知っていますか。うそをついていると、だんだんとよくないことに慣れてきてしまつてそのうち泥棒も平気でしてしまうようになる、という意味です。ことわざで教えられなくても、もちろんうそはつかないほうがいいですね。でも、ちょっと困ったときなどに、つい軽い気持ちでうそをついてごまかしてしまうことはありませんか。

仮装大賞というテレビ番組で長年司会をしている萩本欽一さんというコメディアンがいます。その萩本さんが学校に通っていたころ、休み時間に友達と黒板に落書きをしていたら、突然先生がやってきたそうです。友達はさっと落書きを消したのですが、萩本さんは落書きを消すことができず、そのままにして席に着きました。落書きを見て先生はものすごく怒り、だれが書いたのを聞きました。さあ、あなただったらどうしますか。

ものすごく怒っている先生に「自分が書きました」と言えますか。言いにくいですが、うそをついてごまかしてしまうかもしれませんね。でも、萩本さんは「はいっ!」と返事をして、手を挙げたのだそうです。先生に怒られることを覚悟したと思いますが、先生は萩本さんを怒らなかつたどころか、正直に言ったことをほめてくれ、さらに落書きがおもしろかったとほめてくれたそうです。萩本さんはこのことに感激し、この先生に恩返しをしようと、授業中一生懸命手を挙げたり、クラスを盛り上げたりしたそうです。その経験から萩本さんは人を笑わせる仕事につこうと思ったということです。

先生が、だれが書いたのかを聞いたときに、すぐに正直に「はいっ!」と手をあげた、その潔い態度を先生はとってもさわやかで立派だと思ったのだと思います。だから萩本さんを許してくれたのでしょう。

私たちは、ついつい自分の失敗や間違いを隠したくなってしまう。それは叱られたり怒られたりすることが嫌だからですが、萩本さんのように怒られることを覚悟してさっと正直に言うと、自分の気持ちが楽になると思います。そして同じことをしないように気を付けることができるようになると思います。私は、失敗や間違いをしたことより、それをごまかそうとうそをつくことのほうがよくないことだと思います。正直に言わないと、という場面に出会ったら、このお話を思い出して、自分に勇気をあげてみてください。きっとあなたのその勇気をわかってもらえるはずです。あ、でも、もちろん黒板に落書きはしてはいけませんからね。



学校行事アンケート(運動会)の結果について

◆本日の運動会は、いかがでしたか？◆

	(人)	割合
1 よかった	123	50%
2 おおむねよかった	104	42%
3 あまりよくなかった	10	4%
4 よくなかった	1	0%
5 分からない・不参加等	7	3%
合計	245	

子供たちのよかったところ、

頑張っていたところ等(一部抜粋)

- ・どの競技も最後まで諦めずに取り組めていて素晴らしいかったです！
- ・5・6年生が各委員会の仕事を頑張ってくれてよい運動会になったと思います。頼もしい姿を見られて成長を感じました。
- ・家で運動会の練習の話をよく聞いていたので、親子で楽しみにしていました。本番で練習した成果を発揮していたと思います。
- ・一生懸命走ったり、友達を大きな声で応援したりする姿がとても素敵でした。

「よかった」、「おおむねよかった」の理由(一部抜粋)

- ・1年生～6年生まで全力で競技に取り組んでいたのがよかった。・みんな一生懸命取り組んでいて感動した。
- ・どの学年競技もみんなで一致団結して頑張る協議で見応えがありました。
- ・全学年の児童が一生懸命やっている姿を見られて、感動しました。上級生が下級生を気に掛けているのが印象的でした。
- ・どの競技も見応えのある内容でよかったです。運動会らしく体を思いっきり動かせる内容で、子供たちも活気にあふれていて、最後まで友達と力を合わせて楽しめていたことが伝わってきました。来年も楽しみです。
- ・どの学年でも応援したくなるような見応えのある内容で、運動場にいる子供も大人も一体になり応援することができ、他にない機会だと思いました。
- ・毎日練習を頑張り、本番では力を出し切り、嬉しい気持ちや悔しい気持ちを胸に…とても感動しました。
- ・子供たちの頑張りが見られた。各種目時のサポートの児童が自主的に動いていて素晴らしいかった。
- ・内容のバランスがよく、テンポよく進んだ。クラス対抗リレーも復活してくれて、全体で応援と勝つ姿勢を見られてとてもよかった。
- ・リレーが復活したことで盛り上がった。・リレーは自分の子が出ていなくても盛り上がる！
- ・リレーの復活！6年生のリレーが感動でした！悔しくて泣くってすごく真剣に取り組んでいたんだなと思いました。見ている人たちみんな泣けちゃって、これが運動会だよー！！
- ・今年は競い合うリレーもあり、昨年より子供たちが一致団結していたように感じます！！！！
- ・子供たちがそれぞれ輝いてとても素敵な運動会でした。どの学年も個人とは別にクラスの団結となる種目があり、そこにもとても感動しました。リレーの復活もとても見ごたえのある時間でした。走っている児童ももちろんですが、応援をしている待機席の児童にもとても感動しました。
- ・開会式から子供たちのやる気、元気が感じられました。競技中も自分の力を一生懸命発揮し、応援にも活気があり、「さかな」が体现されていたと思いました。
- ・今年からの休憩所設営がとても助かった。子供が開会式から見てほしいということで朝からいしましたが、そこから6年生の種目まで時間が空いたのと寒かったのとでどうしようかと思っていたところ、休憩所を見付け、とても快適に過ごせました。
- ・保護者の入るのを制限したため、子供たちが集中して応援できていて一体感を感じられてよかった！
- ・子供たちを間近で応援でき、親同士の交流も深まった。綱引きや棒取り、大玉転がしが今まで自分の知っていたものより革新的で楽しませてもらった。

「あまりよくなかった」、「よくなかった」の理由(一部抜粋)

- ・段取りが悪く、時間オーバーが著しかった。去年もそうだった。改善が見られなかった。
- ・年ごとに、競技の内容の変化があつてほしいです。
- ・規制し過ぎて保護者側から大玉転がしか見えない。全体的に子供との距離が遠過ぎる。また、毎年同じ競技でなく違う種目もあると、なおよかった。
- ・今年度から児童待機場所へ行けなくなったからか、テント横が非常に混み合っていて、ほとんど見る事ができなかった。(前年度までは自分の子供の出番以外は前列をお互いに譲り合う印象だったが、今年は自分の子供の出番以外もずっと移動していなかった。話やスマホなどで競技を見ないのなら譲ってほしかった。)
- ・子供の人数が少ないので、一つのレースを3人ではなくて5～6人くらいで走ってもいいんじゃないかと思えます。時間が短縮される分、他の競技の数を増やしたり、学年競技の時間にゆとりがもたれたりする気がしました。
- ・障害走では、最後のハードルで転ぶ子が多く心配でした。難度を下げるか、以前あったボール投げ入れ等安全な種目への変更を検討していただくと安心です。また、ハードルをくぐる動きは背の高い子が不利に感じるもので、身長差が出にくい動きに変えていただけるとありがたいです。一昨年まであったソーラン節やフラッグがなくなり少し寂しく感じました。見ている側にも華やかで、高学年の子も楽しみにしていたので、復活の検討をしていただきたいです。
- ・運動会なので、赤・青の点数の見える化をした方が楽しいと思う。

上記以外の御意見等(一部抜粋)

- ・リレーは、クラス数が少ない分、クラス2チームずつにして、4チームで競走するのもよいと思います。
- ・保護者の場所の前列は競技している子供の保護者優先にしてほしい。
- ・子供たちが遠く感じる。米粒の子供を探しており、贅沢を言えば、自分の子供の時くらいよく見たい。
- ・去年まで立ち見席の観覧だったところにシートや椅子が置いてありずっと定位置だったので、改善してほしい。
- ・先生方も、ボランティア含むPTAの方々もお疲れ様でした。ありがとうございました！

お忙しい中、アンケートへ御協力いただき、本当にありがとうございました。記述部分では、子供たちや職員へのねぎらいのお言葉もいただき、感謝申し上げます。また、実施種目や観覧の仕方、進行等についての御意見も複数いただきました。全職員で、皆様の全ての回答を共有しましたので、今回のアンケート結果や子供たちの運動会前、運動会後の様子等を踏まえながら、今後の教育活動及び来年度の運動会の運営について話し合っていきたいと思っております。これからの教育活動においても、子供たちのために、教職員一同、力を尽くしてまいります。引き続き、御理解・御協力をよろしくお願い申し上げます。